



湖上の月 1912年



童話劇「春」舞台面 大正後期

浅草公園千束池 1911年



竹久夢二

心に残る風景を探して

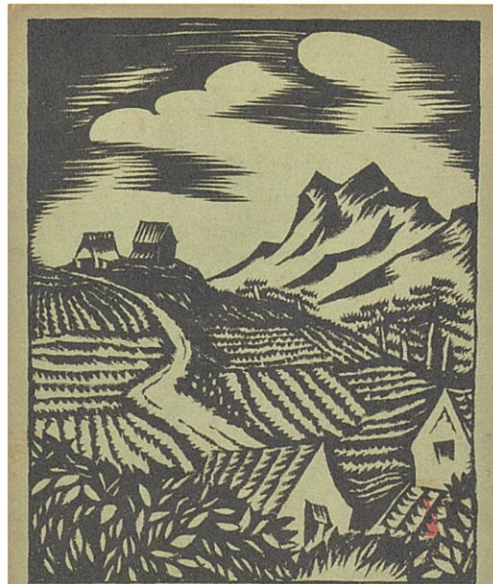
自然、旅、東京の景色を描く



猪苗代の秋 1923年頃



モントレレーの丘から 1931年



故郷の廃家 女声三部合唱
山田耕作編曲
セノ才楽譜「故郷の廃家」1924年



京都高台寺北門 1918年

山の絵では世間が承知しないんだ。
やっぱり女の子の絵しか売れない、悲しいよ。
(望月百合子「竹久夢二」より)

〈夢二式美人画〉と呼ばれる女性絵で、
絶大な人気を得ていた竹久夢二
(1884-1934)。

その一方で、自然を愛し旅を重ね、夢二
は山の絵をはじめとする情趣豊かな風景画
を数多く制作しました。が、そのような作
品は世間に受け入れられず、悲しい思いを
友人に伝えていました。

本展では、夢二の眼と心を通して表現さ
れた風景の世界を、日本画・水彩画・スケッ
チ、自身が表紙絵を飾った雑誌や楽譜を中
心に紹介します。そして個性溢れる筆遣い
で描かれた風景画を通じて、夢二の知られ
ざる素顔に迫ります。

2017 9月29日(金) ◀
12月24日(日)

担当学芸員によるギャラリートーク
10/21(土)・11/12(日)・12/16(土)午後3時より

■休館日
月曜日 ※ただし10/9(月祝開館、翌10/10(火)休館

■開館時間
午前10時～午後5時(最終入館4時半まで)

■入館料
一般900円・大・高生800円/中・小生400円
※弥生美術館も併せてご覧頂けます。

竹久夢二美術館

〒113-0032 東京都文京区弥生2-4-2
Tel 03(5689)0462
<http://www.yayoi-yumeji-museum.jp>